



天国に近い展望台に登れば  
 下界の夜景活発にきらめく  
 教会に行く道端に咲き誇れる  
 ツツジ一輪手に持ちたい

短歌  
 竹内 桃子

### 「僕の好みの色」

柳原 昭三

好みの色って、年をとっていくと色の好みも変わっていくものだと思います。

若い時までは、「人から好みの色って何ですか？」と聞かれると、すぐに青系が好みだと答えていました。何で青系の色が好きなのかというと、晴れた日のスカイブルーの空が大好きだからです。スカイブルーの空を見ると、何だかホッとします。僕にとってスカイブルーは癒し系の色かも知れません。年をとっていくと、青系から派手系な色に興味が移ってきました。絵を描く時も、なるべく赤系の色をたくさん使うようになりました。赤色・ピンク色・オレンジ色を使うと絵が華やかな絵になることに気づきました。

本当は、赤色・ピンク色などの派手系な色の洋服を着たいですが、赤色・ピンク色などの派手系な色の洋服を着ると、汚れが目立つので、着たくない気分になってしまうのです。

### 「好きな色は明るい系」

亀井 賢太郎

僕の好きな色は明るい色です。特に緑系の色が好きです。他にも明るい色だったら、大体の色が好きです。

なぜ緑色が好きなのかと言うと、春になると若葉が出て新緑になって、だんだん深い緑になって来ます。そして秋になると、紅葉が始まり赤や黄色に色付きます。僕は移り行く季節感を感じる色が、好きなのかも知れません。

洋服に関しても明るい色が、似合うと思っています。僕は肌色が白いので、暗い色の服を着ると暗く見えてしまいます。これは子供の時から母に言われていましたから、それが頭に残っているのかも知れませんが……。でも今でも人から明るい色の服を着ていると、よく似合っていると言われます。

年を取っても明るい色を着られるというのは、とても素敵な事だと思います。だから僕は、これからも明るい色の服を、着ていきたいと思っています。

# とうたす通信

発行 あさやけ風の作業所内 とうたす班  
 〒187-0033 小平市中島町 3-8  
 TEL 042(349)2366 toutasu@asayake.or.jp  
<http://www.asayake.or.jp/kaze.html>

No. 328  
 2021年5月20日

## ピンク

詩賞

ピンクの色<sup>いろ</sup>って美<sup>うつく</sup>しい  
 ピンクの花<sup>はな</sup>を見たりすると  
 じっくり<sup>み</sup>見てしまう  
 この年<sup>とし</sup>になると  
 ピンク<sup>きょうみ</sup>に興味<sup>で</sup>が出てきて  
 ピンクの色<sup>いろ</sup>は素<sup>すてき</sup>敵<sup>いろ</sup>な色  
 実家<sup>じっか</sup>から離<sup>はな</sup>れること<sup>み</sup>によって  
 自分<sup>じぶん</sup>が好<sup>す</sup>きな洋<sup>ようぶく</sup>服<sup>ふく</sup>を  
 買<sup>か</sup>えること<sup>み</sup>になってから  
 ピンク<sup>ようぶく</sup>の洋<sup>きょうみ</sup>服<sup>で</sup>に興味<sup>で</sup>が出て  
 派手<sup>は</sup>な色<sup>いろ</sup>の洋<sup>ようぶく</sup>服<sup>きょうみ</sup>に興味<sup>で</sup>が出てきた

Shozo